

福井国体29日開幕 選手団472人

兵庫勢 8位入賞へ挑む

兵庫県教育委員会と県体育協会は20日、第3回国民体育大会「福井しあわせ元気国体2018」(29日、10月9日)の県選手団を発表した。会期前に実施された水泳、ハンドボール、ビーチバレーボール、クレー射撃を除く33競技(特別競技含む)に、本部役員26人、選手と監督446人の総勢472人が参加。競技の垣根を越え、8年ぶりの男女総合成績(天皇杯)8位以内入賞に向けて力を合わせる。

主将は本田、旗手に網代

今年の冬季国体と会期前4競技を合わせた現時点の兵庫の得点は、天皇杯が288点、9位、女子総合成績(皇后杯)は149・5点で8位につけている。

本大会の選手団には、国際大会で実績を積み上げていく。



本田美波



網代忠勝

陸上は、全国高校総体の優勝者がそろった。走り幅跳びの高良彩花(園田高)は日本選手権2連覇、アジア・ジュニア選手権金メダルなど圧倒的な強さを誇る。走り高跳びの日本記録を持つ山本俊樹(ALSOK)は94センチでエントリーした。

選手団の主将は、体操の本田美波(兵庫川女大)。3年前に世界選手権を制した剣道の網代忠勝(山本哲志)。

勝(兵庫県警)が旗手を務める。21日に結団式があり、29日に福井市の福井県営陸上競技場で開会式がある。

◆本部役員◆
▽副会長 井戸敏三(県知事)
▽副会長 荒木一聡(県副知事)
▽副会長 西上鶴(県教育長) 平松純子(尾山基、河野修一郎、宮地顕一、野村美、西川公明、以上県体協副会長)▽総監 督 長島行(県教委スポー ツ振興課長)▽総務 伊地智基、永井邦治(以上県体協)

専務理事 升川清則(県教委 体育保健課長) 鈴木一誠、小野善晴、中桐俊男、生頼俊秀、杉本恵子、広瀬雅樹、長ケ原誠、平野真紀、真鍋政義、竹原昇、黒田徹(以上県体協理事)▽審判ドクター 松本孝(県生体協和病院) 松本彰生(明和病院)

ソフトボール

▽少年男子監督 亀田敦宣(滝川高教)▽少年男子選手 秋川亮、大田黒瑠、大橋拓海、斎明寺尋斗(以上明石高) 浦野玲士、杉本優太、春田和希、中井喬平、神尾幸宏(以上滝川高) 宗重弘人、森下一葵、清名孝太、清水貴大(以上山崎高)▽少年女子監督 池田紀子(須磨ノ浦高教)▽少年女子選手 高橋まひろ、原茂那、松浦愛生、山根悠夏、山本星、舟橋京花、花浦ひかり、塩川満里奈、炭谷遙香、和田凜(以上須磨ノ浦高) 弓納持あみ、佐々木明莉、小実千尋(以上神戸野田高)